

深セン・イノベーション株式ファンド (1年決算型)

当ファンドのパフォーマンスと チャイナ・イノベーションの見通し

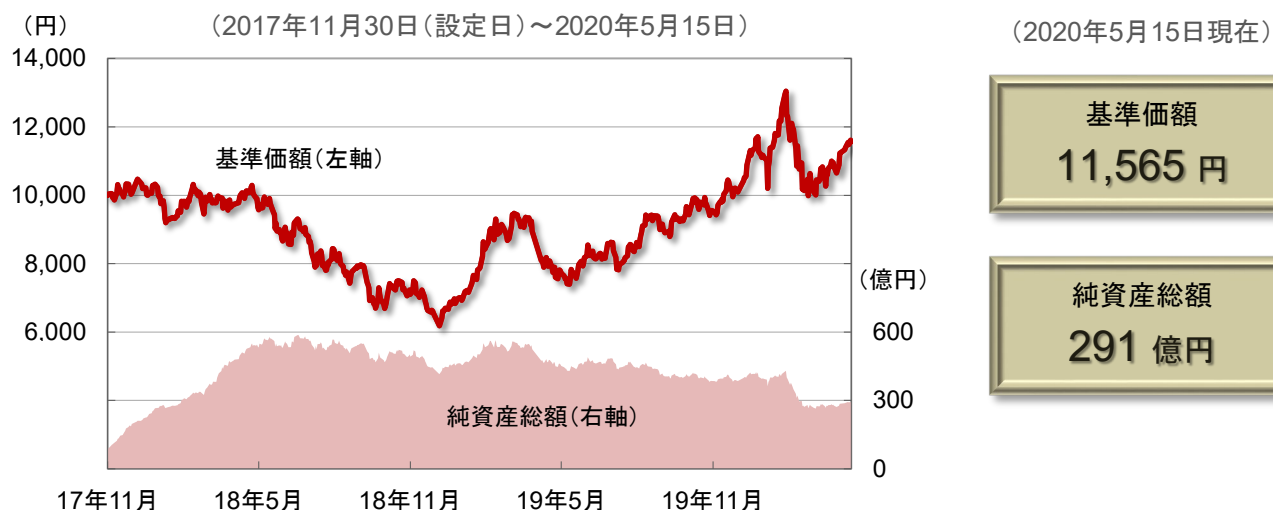
今年2月から3月にかけて、新型コロナウイルスの感染拡大を背景に、当ファンドのパフォーマンスも大きく低下しました。しかし、中国のイノベーション企業を主要投資対象とする当ファンドは、世界の金融市場が動揺する中であってもその強みを発揮し、足元では相対的に底堅い動きを見せています。

本レポートでは、こうした背景や今後の見通しなどについて、当ファンドの投資顧問会社である日興アセットマネジメント アジア リミテッド(NAM アジア)および、当ファンドのマザーファンドの運用に助言を行なう日興アセットマネジメント ホンコン リミテッド(NAM 香港)の見解をもとにご紹介します。

本資料の 内容

- 年初来の市況動向と当ファンドのパフォーマンス
- 銘柄別パフォーマンス寄与度の分析と概要
- 中国のマクロ経済の状況
- チャイナ・イノベーションにおける今後の見通し

基準価額と純資産総額の推移



※ 基準価額は信託報酬(後述の「手数料等の概要」参照)控除後の1万口当たりの値です。

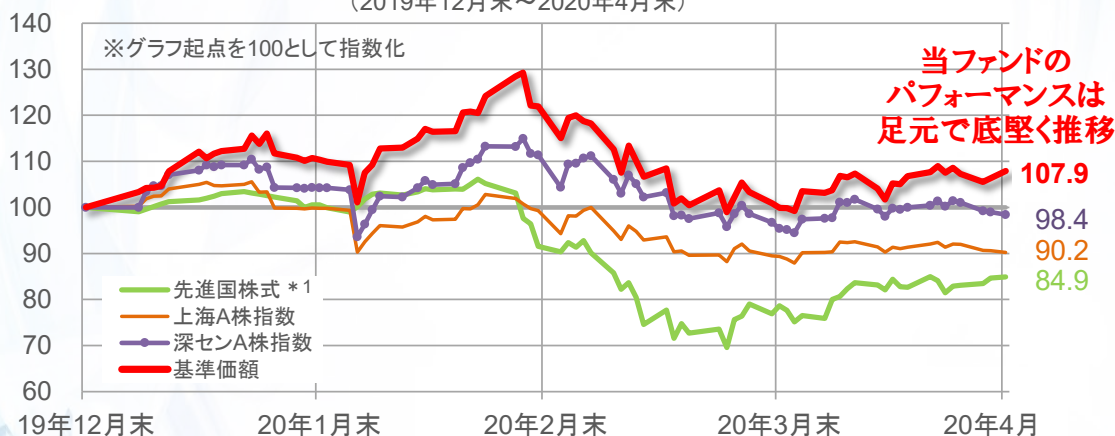
※上記は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

当資料は、投資者の皆様へ「深セン・イノベーション株式ファンド(1年決算型)」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

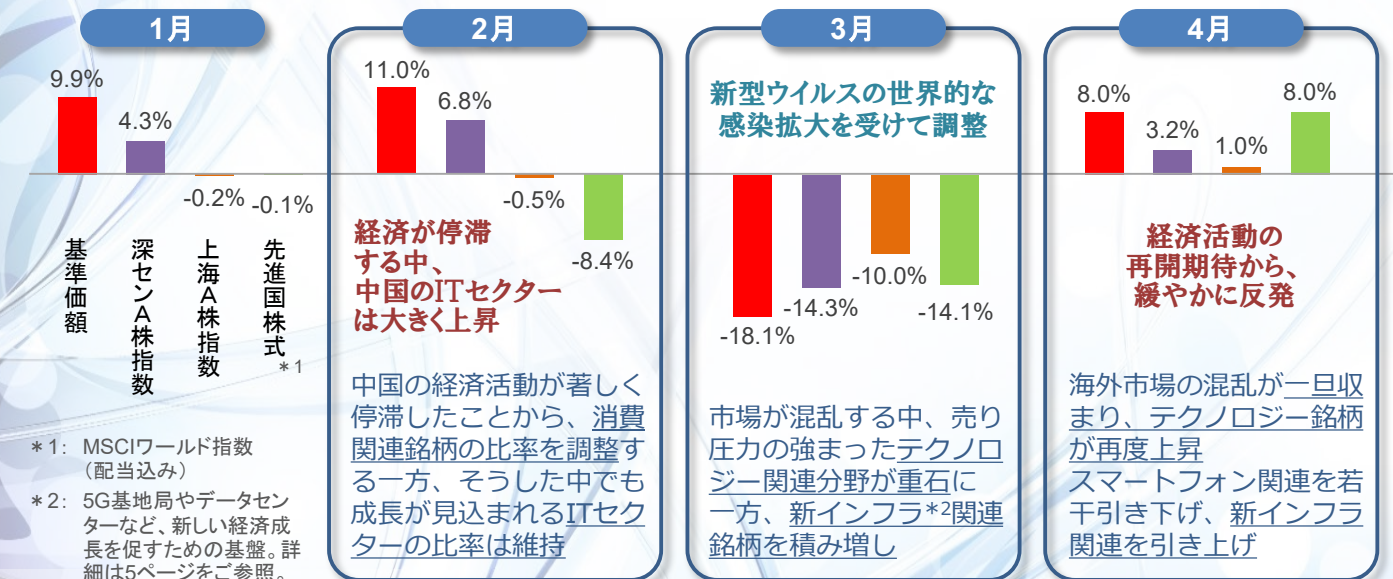
年初来の市況動向と当ファンドのパフォーマンス

新型コロナウイルスの感染状況には各国で差があるものの、世界全体ではいまだ収束の見通しが立たない状況です。中国では相対的に感染が抑制され、経済活動の再開が進展していますが、それは海外の感染状況や中国国内の感染再発防止をにらみながらの慎重な動きになるとみられます。中国本土株式市場もこのような状況を反映した動きとなっていますが、**新型コロナウイルスの影響が深刻化するセクターがある一方で、恩恵を受けるセクター**もみられ始めています。当ファンドでは、こうした影響を踏まえて**ポートフォリオの調整**を行ないました。

＜当ファンドの基準価額と主要株価指数(円ベース)の推移＞
(2019年12月末～2020年4月末)



＜月次騰落率比較(円ベース)とポートフォリオの状況＞



*1: MSCIワールド指数 (配当込み)

*2: 5G基地局やデータセンターなど、新しい経済成長を促すための基盤。詳細は5ページをご参照。

※ 基準価額は信託報酬(後述の「手数料等の概要」参照)控除後の値です。

※ 各指数は当ファンドの基準価額の算出方法に準じ、前営業日の株価に当該営業日の為替レートを乗じて、日興アセットマネジメントが算出しています。なお、各指数は当ファンドのベンチマークではありません。

信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成

本資料は、当ファンドの主要対象である「中国深セン・イノベーション・マザーファンド」の運用会社である日興アセットマネジメントアジアリミテッド、およびマザーファンドの運用に助言を行なう日興アセットマネジメントホンコンリミテッドからのコメントをもとに作成しています。本資料は、資料作成時点における市場環境について、運用担当者の方の見方あるいは考え方等を記載したものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。また、見解は変更される場合があります。

※上記は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

当資料は、投資者の皆様へ「深セン・イノベーション株式ファンド(1年決算型)」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

銘柄別パフォーマンス寄与度の分析と概要

当ファンドのポートフォリオは、現在中国国内で注目されている「新インフラ」のコンセプトにも合致しており、足元の回復局面をうまく捉えることができたと考えられます。年初来の銘柄別寄与度を見ると、**新型コロナウイルスへの対応から需要が高まると想定される銘柄が貢献した一方、感染拡大によって企業活動が低下した銘柄**については、マイナス寄与となりました。

＜中国深セン・イノベーション・マザーファンドにおけるパフォーマンス寄与度＞
(2019年12月末～2020年4月末)

寄与度上位5銘柄

銘柄名	業種	上場市場	寄与度
チョンチン・ジーフェイ・バイオロジカル	ヘルスケア	深セン市場 創業板	1.1%
ラクスシェア・プレジジョン	情報技術	深セン市場 中小企業板	1.1%
クーラーン・テクノロジー	一般消費財・サービス	香港市場	1.0%
シェンナン・サーキット	情報技術	深セン市場 中小企業板	1.0%
ファラン・バイオロジカル エンジニアリング	ヘルスケア	深セン市場 中小企業板	0.9%

医薬品メーカー。昨年の高成長に続き、**2020年1-3月期も堅調な業績**を維持。

ケーブルやコネクタの開発・生産に従事。
5G関連ビジネスや米大手IT企業の**新型ワイヤレス**や**5G関連**の好業績が継続。

通信教育最大手の一角。
オンライン教育の需要拡大から注目が集まる。

国内最大級のプリント基板メーカー。**5G基地局建設やサーバーの需要拡大**の恩恵を受ける。

血液製剤・ワクチン製造大手。同社製品が**新型コロナウイルスの治療に効果**があると認められる。

インターネットサービス会社。
ネットカフェ向けクラウドゲームの需要が低下。

液晶パネル製造大手。
新型コロナウイルスの感染拡大により、**企業活動が低下**。

石油開発設備メーカー。
3月以降の**原油市場の混乱**が影響。

音響機器・電子部品メーカー。
スマートフォン関連需要の低迷が影響。

化学製品メーカー。
経済の停滞により**最終需要が減少**。

寄与度下位5銘柄

銘柄名	業種	上場市場	寄与度
ハンジョウ・シュンワン・テクノロジー	コミュニケーション・サービス	深セン市場 創業板	-0.6%
BOEテクノロジー・グループ	情報技術	深セン市場 メインボード	-0.6%
イェンタイ・ジェレ・オイル フィールド・サービス	エネルギー	深セン市場 中小企業板	-0.5%
ゴアテック・インク	情報技術	深セン市場 中小企業板	-0.4%
ワンファ・ケミカル・グループ	素材	上海市場	-0.4%

※業種名はGICS(世界産業分類基準)に基づきます。

※パフォーマンス寄与度は、上記期間中の基準価額の変動において、各銘柄の変動がどれだけ影響しているかを示したものです。

※寄与度は、各銘柄の日次の保有比率および株価を基に計算した概算値であり、実際の取引価格やファンドが負担するコスト(売買手数料や信託報酬など)などは考慮されていません。また、外貨建ての銘柄については、円換算済みの概算値となっています。そのため、実際の基準価額の騰落に対する寄与度を正確に説明するものではありません。傾向を知るための参考値としてご覧ください。なお、当ファンドにおける各銘柄の保有期間は異なります。

上記は、情報提供を目的として、パフォーマンス寄与度について、当ファンドの主要対象である「中国深セン・イノベーション・マザーファンド」の運用会社である日興アセットマネジメントアジアリミテッド、およびマザーファンドの運用に助言を行なう日興アセットマネジメントホンコンリミテッドからのコメントをもとに、日興アセットマネジメントがまとめたものです。記載の銘柄について、売買を推奨するものでも、将来の価格の上昇または下落を示唆するものでもありません。また、当ファンドにおける将来の銘柄の組入れまたは売却を示唆するものでもありません。

※上記は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

当資料は、投資者の皆様へ「深セン・イノベーション株式ファンド(1年決算型)」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

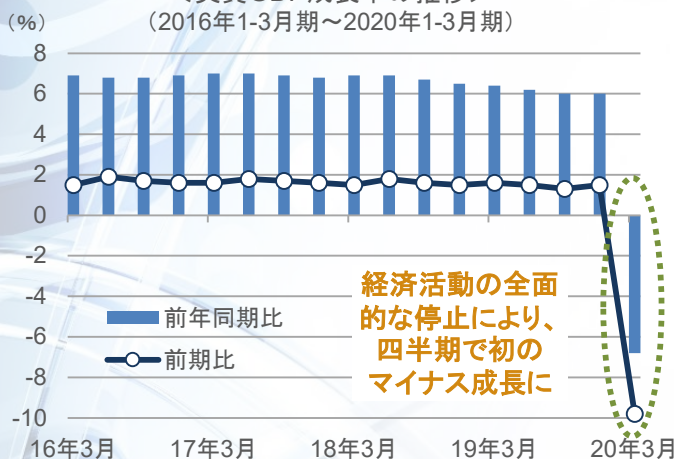
中国のマクロ経済の状況

生産活動が回復する一方、消費の戻りは相対的に弱い

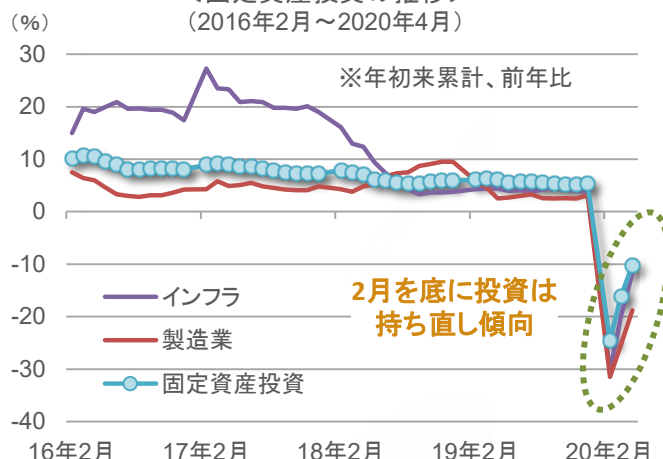
中国のマクロ経済を見ると、2020年1-3月期のGDP成長率は-6.8%（前年同期比）と大幅なマイナスを記録しました。しかし、その後発表された様々な経済指標からは、**足元で生産活動がかなり回復していることが読み取れ、経済活動の再開が順調に進んでいる**ことがわかります。

一方で消費の戻りは相対的に弱く、感染対策の常態化が反映されていると言えそうです。海外需要の減退は想定されていた通りであり、4月末の製造業PMI（購買担当者景気指数）は内需の回復を示す一方、更なる外需の減速を見込んでいます。

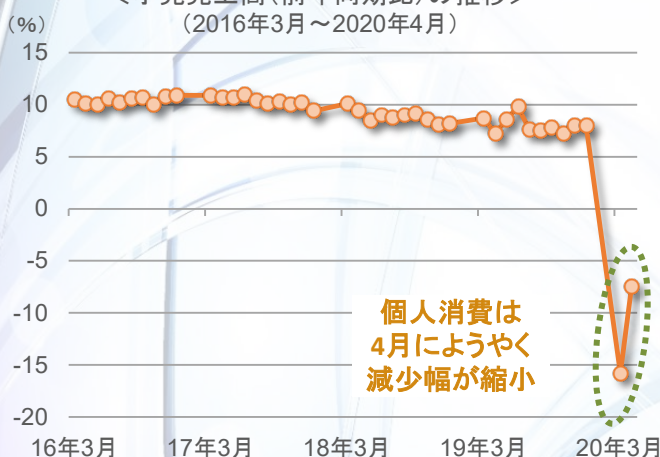
＜実質GDP成長率の推移＞
（2016年1-3月期～2020年1-3月期）



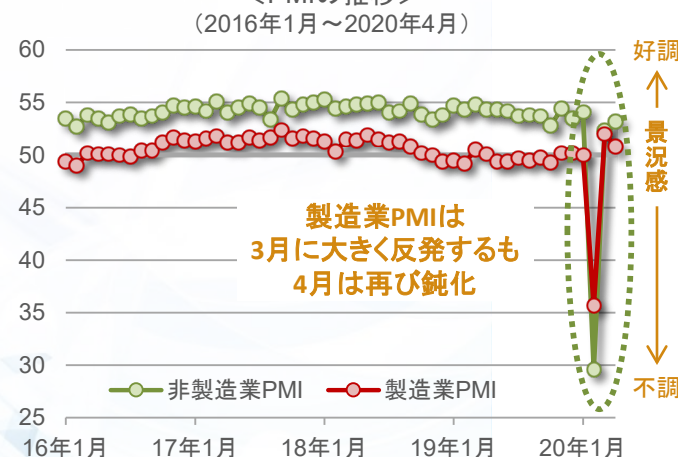
＜固定資産投資の推移＞
（2016年2月～2020年4月）



＜小売売上高（前年同期比）の推移＞
（2016年3月～2020年4月）



＜PMIの推移＞
（2016年1月～2020年4月）



信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成

本資料は、当ファンドの主要対象である「中国深セン・イノベーション・マザーファンド」の運用会社である日興アセットマネジメントアジアリミテッド、およびマザーファンドの運用に助言を行なう日興アセットマネジメントホンコンリミテッドからのコメントをもとに作成しています。本資料は、資料作成時点における市場環境について、運用担当者の見方あるいは考え方等を記載したものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。また、見解は変更される場合があります。

※上記は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

当資料は、投資者の皆様へ「深セン・イノベーション株式ファンド（1年決算型）」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

チャイナ・イノベーションにおける今後の見通し

新型ウイルスの影響は、長期的に 中国のテクノロジーサイクルを強化する

当ファンドでは、足元のマクロ経済状況の変化を踏まえ、内需にフォーカスした投資を強化する一方、外需関連銘柄は慎重な見方をしています。具体的には、**クラウドコンピューティング、ヘルスケア、また、これらを含む「新インフラ」全般を強気にみています。**短期的に慎重な見方をしているのは、外需依存度の高いスマートフォンや、一時的に需要が落ち込むとみられる半導体や自動運転などの分野です。

新型ウイルスは、中国のイノベーション関連企業に様々な影響を与えています。しかし、より長期的な視点で見れば、同ウイルスがもたらす**「非接触（タッチレス）経済」**は、当ファンドが従来から注目する、**5Gに代表される中国のテクノロジーサイクルを更に強化するものと考えます。**

なお、中国経済全体に影響を及ぼすイベントとして、5月22日から開催される全人代（全国人民代表大会、国会に相当）は、**中国の景気支援策の規模や政策の方向性を確認する場**になるとみられます。一方で、**米中対立の再燃**はリスクとなる可能性があります。

アフター・コロナ の注目テーマ例

「新インフラ」

中国政府が**今後のインフラ建設を行なう上で重視すると**みられている分野であり、4月末の國務院常務会議においても**新インフラ建設を推進する方針が**改めて示されました。向こう5年間の投資額が**5～7兆元に達するとの予想もあり、経済成長の新たなエンジンになることが**期待されています。

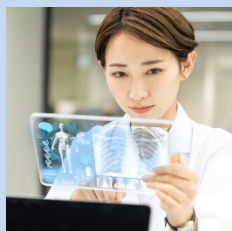
<新インフラのカテゴリー>

- ・5G基地局建設
- ・データセンター
- ・A I（人工知能）
- ・工業用 I o T（モノのインターネット）
- ・都市間高速道路、都市鉄道交通
- ・超高圧送電線
- ・新エネルギー車充電設備

「オンライン診療」

医師の負担軽減や二次感染防止策として、中国では**オンライン診療が急速に普及**しています。政府の後押しにより、武漢市では大容量のデータを高速で送る5Gや、A Iによる画像診断などのIT整備が早急に行なわれたほか、現在では10を超える企業が**新型コロナウイルス専用のサービスを立ち上げています。**

中国では**昨年8月にオンライン診療を公的医療保険の対象と**することが打ち出されており、今後も急激な市場拡大が見込まれています。

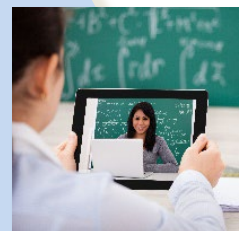


※写真はイメージです。

「オンライン教育」

今年1月末、政府は2月からの学校休校と、**オンライン教育による授業の継続**を決定しました。これを受けて主要な教育サービス企業は**無料オンライン授業の提供を相次いで開始**しました。

中国では近年、**新しい教育手段の一つとしてオンライン教育が普及**しつつあり、2019年のユーザー数は**2億人を超え**とされています。感染拡大を契機に、同市場の飛躍的な拡大が予想されています。

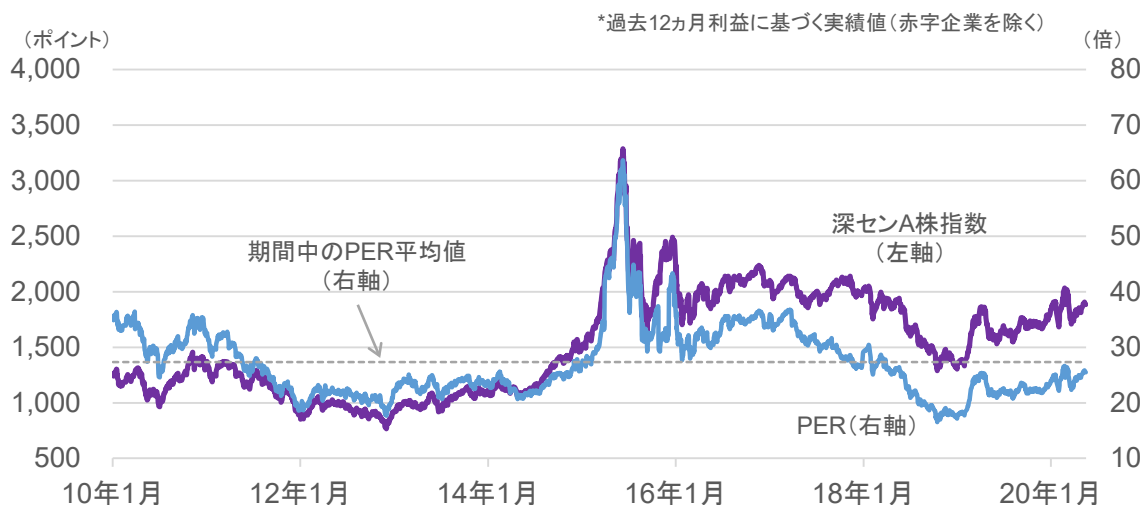


本資料は、当ファンドの主要対象である「中国深セン・イノベーション・マザーファンド」の運用会社である日興アセットマネジメントアジアリミテッド、およびマザーファンドの運用に助言を行なう日興アセットマネジメントホンコンリミテッドからのコメントをもとに作成しています。本資料は、資料作成時点における市場環境について、運用担当者の見方あるいは考え方等を記載したものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。また、見解は変更される場合があります。

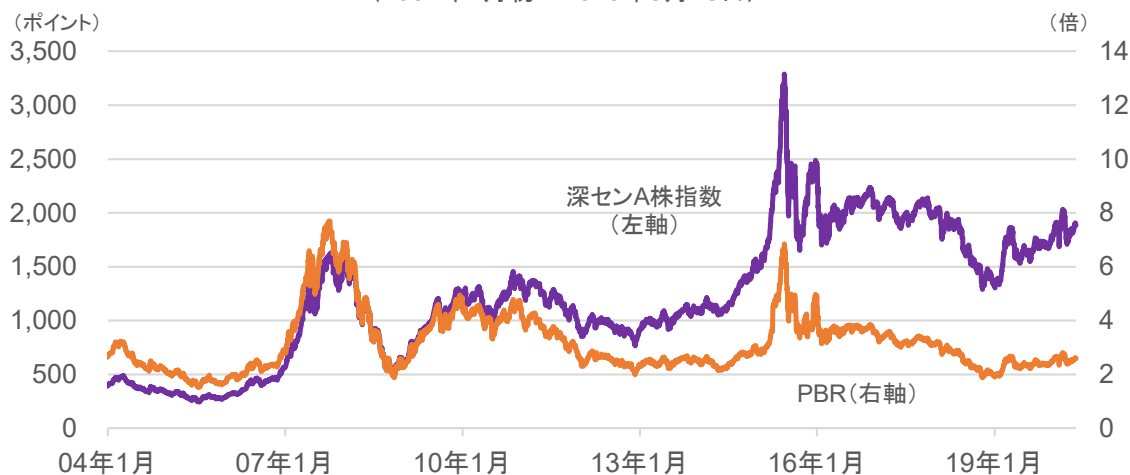
当資料は、投資者の皆様へ「深セン・イノベーション株式ファンド(1年決算型)」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

(ご参考) 深センA株指数のバリュエーションなど

＜深センA株指数(現地通貨ベース)および同指数のPER* (株価収益率)の推移＞
(2010年1月初～2020年5月18日)



＜深センA株指数(現地通貨ベース)および同指数のPBR (株価純資産倍率)の推移＞
(2004年1月初～2020年5月18日)



※当ページに記載の指数はいずれも当ファンドのベンチマークではありません。

信頼できると判断した情報をもとに日興アセットマネジメントが作成

※上記は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

当資料は、投資者の皆様へ「深セン・イノベーション株式ファンド(1年決算型)」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

ポートフォリオの概要（2020年4月末時点）

通貨別組入比率

通貨	比率
中国元	87.8%
香港ドル	6.7%
アメリカドル	3.2%

上場市場別組入比率

上場市場	比率
深セン市場	75.2%
メインボード	10.8%
中小企業板	34.9%
創業板	29.5%
上海市場	12.6%
香港市場	6.7%
米国市場	3.2%
その他市場	0.0%

業種別組入上位10業種

業種	比率
情報技術	47.0%
ヘルスケア	16.2%
資本財・サービス	9.1%
一般消費財・サービス	8.9%
コミュニケーション・サービス	5.1%
金融	4.6%
生活必需品	4.6%
素材	2.1%

組入上位10銘柄

（組入銘柄数 59銘柄）

	銘柄名	通貨	上場市場	業種	比率
1	LUXSHARE PRECISION INDUSTRIAL CO.-A ラクスシェア・プレシジョン	中国元	深セン市場 中小企業板	情報技術	5.9%
2	EAST MONEY INFORMATION CO.-A イースト・マネー・インフォメーション	中国元	深セン市場 創業板	金融	3.4%
3	VENUSTECH GROUP INC.-A ビーナステック・グループ	中国元	深セン市場 中小企業板	情報技術	3.1%
4	CHONGQING ZHIFEI BIOLOGICAL CO.-A チョンチン・ジーフェイ・バイオロジカル	中国元	深セン市場 創業板	ヘルスケア	2.7%
5	HUALAN BIOLOGICAL ENGINEERING CO.-A フアラン・バイオロジカルエンジニアリング	中国元	深セン市場 中小企業板	ヘルスケア	2.6%
6	WINNING HEALTH TECHNOLOGY CO.-A ウィニング・ヘルス・テクノロジー	中国元	深セン市場 創業板	ヘルスケア	2.4%
7	NAURA TECHNOLOGY GROUP CO.-A ナウラテクノロジー	中国元	深セン市場 中小企業板	情報技術	2.4%
8	BEIJING SINNET TECHNOLOGY CO.-A ベイジン・シネット・テクノロジー	中国元	深セン市場 創業板	情報技術	2.3%
9	CHANGCHUN HIGH & NEW TECHNOLOGY CO.-A チャンチュン・ハイ・アンド・ニューテクノロジー	中国元	深セン市場 メインボード	ヘルスケア	2.3%
10	HUNDSUN TECHNOLOGIES INC.-A ハンセン・テクノロジーズ	中国元	上海市場	情報技術	2.2%

※上記はマザーファンドの状況です。比率はマザーファンドの純資産総額に対する比率です。

※個別の銘柄の取引を推奨するものではありません。

※上記銘柄については将来の組入れを保証するものではありません。

※一部の市場において、流動性などを勘案して、該当企業のADR・GDR（預託証券）等を組入れる場合があります。

※上記は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

当資料は、投資者の皆様へ「深セン・イノベーション株式ファンド（1年決算型）」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

ファンドの特色



中国のシリコンバレーとして知られる深センに着目し、イノベーション企業の成長を積極的に捉えます。



日興アセットマネジメント アジア リミテッドが運用を行ないます。



年1回、決算を行ないます。

※市況動向および資金動向などにより、上記のような運用が行なえない場合があります。

【お申込みに際しての留意事項】

リスク情報

投資者の皆様は投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者(受益者)の皆様に帰属します。

なお、当ファンドは預貯金とは異なります。

当ファンドは、主に株式を実質的な投資対象としますので、株式の価格の下落や、株式の発行体の財務状況や業績の悪化などの影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資する場合には、為替の変動により損失を被ることがあります。

主なリスクは以下の通りです。

【価格変動リスク】 【流動性リスク】 【信用リスク】 【為替変動リスク】
【カントリー・リスク】

※ 詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

※ 基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

その他の留意事項

- 当資料は、投資者の皆様は「深セン・イノベーション株式ファンド(1年決算型)」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。
- 当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリング・オフ)の適用はありません。
- 投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、銀行など登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の支払いの対象とはなりません。
- 分配金は、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した運用収益を超えて支払われる場合があります。投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。
- 投資信託の運用による損益は、すべて受益者の皆様に帰属します。当ファンドをお申込みの際には、投資信託説明書(交付目論見書)などを販売会社よりお渡ししますので、内容を必ずご確認くださいの上、お客様ご自身でご判断ください。

当資料は、投資者の皆様は「深セン・イノベーション株式ファンド(1年決算型)」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

【お申込みメモ】

商品分類	追加型投信／海外／株式
購入単位	販売会社が定める単位 ※販売会社の照会先にお問い合わせください。
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額
信託期間	2027年11月25日まで(2017年11月30日設定)
決算日	毎年11月25日(休業日の場合は翌営業日)
購入・換金 申込不可日	販売会社の営業日であっても、下記のいずれかに該当する場合は、購入・換金の申込みの受付は行ないません。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。 ・シンガポール証券取引所の休業日 ・深セン証券取引所の休業日 ・香港証券取引所の休業日 ・シンガポールの銀行休業日 ・中国の銀行休業日 ・香港の銀行休業日
換金代金	原則として、換金申込受付日から起算して7営業日目からお支払いします。

【手数料等の概要】

投資者の皆様には、以下の費用をご負担いただきます。
＜申込時、換金時にご負担いただく費用＞

購入時手数料	購入時の基準価額に対し <u>3.3%(税抜3%)以内</u> ※ 購入時手数料は販売会社が定めます。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。 ※ 収益分配金の再投資により取得する口数については、購入時手数料はかかりません。
換金手数料	ありません。
信託財産留保額	ありません。

＜信託財産で間接的にご負担いただく(ファンドから支払われる)費用＞

運用管理費用 (信託報酬)	ファンドの日々の純資産総額に対し <u>年率1.705%(税抜1.55%)</u>
その他の費用・ 手数料	目論見書などの作成・交付および計理等の業務に係る費用(業務委託する場合の委託費用を含みます。)、監査費用などについては、 <u>ファンドの日々の純資産総額に対して年率0.1%を乗じた額の信託期間を通じた合計を上限とする額が信託財産から支払われます。</u> 組入有望証券の売買委託手数料、借入金の利息および立替金の利息などがその都度、信託財産から支払われます。 ※ 運用状況などにより変動するものであり、事前に料率、上限額などを表示することはできません。 また、有望証券の貸付は現在行なっておりませんので、それに関連する報酬はかかりません。

※ 投資者の皆様にご負担いただくファンドの費用などの合計額については、保有期間や運用の状況などに応じて異なりますので、表示することができません。
※ 詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

【委託会社、その他関係法人】

委託会社	日興アセットマネジメント株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第368号 加入協会:一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会
投資顧問会社	日興アセットマネジメントアジア リミテッド
受託会社	三井住友信託銀行株式会社
販売会社	販売会社については下記にお問い合わせください。 日興アセットマネジメント株式会社 [ホームページ] www.nikkoam.com/ [コールセンター] 0120-25-1404(午前9時～午後5時。土、日、祝・休日は除く。)

【投資信託説明書(交付目論見書)のご請求・お申込みは】

金融商品取引業者等の名称		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
藍澤證券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第6号	○	○		
株式会社愛知銀行	登録金融機関	東海財務局長(登金)第12号	○			
今村証券株式会社	金融商品取引業者	北陸財務局長(金商)第3号	○			
岩井コスモ証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第15号	○		○	
a u カブコム証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第61号	○		○	
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第44号	○		○	○
岡三オンライン証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第52号	○	○	○	
岡三証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第53号	○	○		○
ぐんぎん証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第2938号	○			
四国アライアンス証券株式会社	金融商品取引業者	四国財務局長(金商)第21号	○			
十六T T証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第188号	○			
東海東京証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第140号	○		○	○
東洋証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第121号	○			○
株式会社富山銀行	登録金融機関	北陸財務局長(登金)第1号	○			
内藤証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第24号	○			○
南都まほろば証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第25号	○			
西日本シティT T証券株式会社	金融商品取引業者	福岡財務支局長(金商)第75号	○			
浜銀T T証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第1977号	○			
百五証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第134号	○			
ひろぎん証券株式会社	金融商品取引業者	中国財務局長(金商)第20号	○			
フィデリティ証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第152号	○			
株式会社福岡銀行	登録金融機関	福岡財務支局長(登金)第7号	○		○	
松井証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第164号	○		○	
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第165号	○	○	○	
丸八証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第20号	○			
水戸証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第181号	○	○		
むさし証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第105号	○			○
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第195号	○	○	○	○

(資料作成日現在、50音順)